

大垣市指定管理予定候補者選定・評価要領（抜粋）

別表第1

選定基準（一般施設）

分類1	分類2	分類3	選定基準
平等な利用の確保	公の施設としての対応	施設の性格や設置目的・役割の理解	公の施設としての役割、当該施設の設置目的の理解は十分か。
		平等な利用確保	施設機能の活用や効用の発揮の工夫はどうか。
		関係機関や地域との連携の取組	平等な取扱いに対する理解や施設利用が特定の市民や団体に偏らない仕組みはどうか。
事業内容	サービス向上への取組	利用者ニーズの把握及び対応	公の施設を管理運営する者としての役割や立場を理解し、関係機関や地域、ボランティア及び関係団体等との連携に対する取組は十分か。
		利用者ニーズの確認する機会	利用者ニーズを確認する機会は適切か。
		利用者ニーズの確認し、改善を行う仕組み	利用者ニーズを確認し、改善を行う仕組みはどうか。
		サービス(事業)向上に向けた具体的な取組	現状のサービス(事業)に加え、新たな取組はどうか。
		サービス(事業)の改善に向けた取組	サービス(事業)の改善に向けた取組はどうか。
	適切な管理運営	利用者増加に向けた具体的な取組	PR広報のほか、利用者の増加又は利用率の向上に向けた具体的な取組や改善はどうか。 (※施設の性格によっては除外することも可)
		広報の実施	利用者の増加に向けた施設PRの取組はどうか。 施設の状況等に関する広報(情報提供)の取組はどうか。
		施設の維持管理業務の内容や対応	清掃や保守点検等の施設管理業務は仕様を満たしているか。
		施設の不具合や要修繕箇所の確認など初期対応への対応	施設の不具合や要修繕箇所の確認など初期対応への対応は適切か。
		夜間の管理体制	夜間の管理体制は適切か。
	計画事業(サービス)量の妥当性	計画事業(サービス)量の妥当性	施設管理業務のほか、施設運営に係るサービスや事業の量は、仕様書と比較して適切か。
		市の目指す方向との整合性	事業計画の内容は、市の方針と整合が取れているか。

分類1	分類2	分類3	選定基準
事業 内容	健全 化・効 率化へ の取組	指定管理料の妥当性	事業量の増減と乖離し、正当な理由なく指定管理料が増減していないか。
			前期や市の想定金額と比較して指定管理料は妥当か。
		収入増加や経費削減への取組	収入増加や経費削減の取組は適切か。
		収支計画の妥当性	過去の実績等を踏まえ、収支計画は現実的で、健全な施設運営の維持は可能か。
業務 実施 能力	業務遂 行体制 の確保	人員配置や組織の妥当性	事業計画を実施できる人員配置や組織体制は適切か。
			法人の場合等は、臨時や非常勤職員の割合が著しく高くないか。
			自治会など小規模団体の場合は、業務引継ぎや連携等が確実にできるか。
		職員の資質確保への取組	職員の指導育成や研修は適切か。
		業務改善への取組	セルフモニタリングなど、自己評価や自己点検等の取組は適切か。
	危機管 理等の 体制確 保	利用者の安全対策や事故対応への取組	利用者の安全確保についての取組は適切か。
			事故に備えた保険加入等は適切か。
		災害時や個人情報保護等への取組	防災訓練の実施計画などは適切か。
			個人情報保護に向けたマニュアルの整備や研修計画は適切か。
			災害時等の危機管理に備えたマニュアル整備や体制は適切か。
	業務遂 行能力 の確保	類似施設等を含めた管理運営実績	当該施設を含め、指定管理者としての実績の有無、その評価はどうか。
		団体等の安定性・健全性	指定期間を見通し、業務を完遂できる組織の継続性・安定性はどうか。
	公益的 活動の 実績	団体等の公益的な活動の実績	本市における関係機関や団体等との連携、公益的な活動の実績はどうか。